



2019年 5月23日
第173号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣部

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申第29号

『びゅうプラザにおける店舗運営の見直し』に関する申し入れ 提出しました！！

横 地 申 第 2 9 号
2 0 1 9 年 5 月 2 2 日

東日本旅客鉄道株式会社横浜支社
支 社 長 廣 川 隆 殿

東日本旅客鉄道労働組合
横 浜 地 方 本 部
執 行 委 員 長 助 川 一 実

「びゅうプラザにおける店舗運営の見直し」に関する申し入れ

会社から、「びゅうプラザにおける店舗運営の見直し」について提案をうけました。内容は、グループ経営ビジョン「変革2027」の「駅の変革」に基づき、お客さまのご期待の実現に向けて取り組むとともに、持続的成長に向けグループ一体となった効率的な駅業務体制を構築することとし、旅行業界を取り巻く環境の急速な変化を踏まえ、駅におけるびゅうプラザにおける店舗運営の見直しを行うとしています。

今回、びゅうプラザの大幅な店舗運営の見直しとなり、武蔵溝ノ口・町田・平塚・大船の4箇所が閉店するとあります。どの店舗も私鉄との接続駅や地区の主な店舗として、多くのお客さまの需要があると考えています。来年にはオリンピックを迎えるにあたり、インバウンドの増加が見込まれており、インバウンドのお客さまに丁寧な対応ができるかが疑問です。

旅行業で働く組合員からは、度重なる変化に対応をし、びゅうブランドとして確立してきた旅行業の幕を自ら下ろしてしまう状況に対して、今後、JR東日本の旅行業はどうなっていくのかといった不安が多く出されています。従って、横浜地本は組合員の声を受け、下記の通りに申し入れますので、会社の真摯な議論と誠意ある回答を要請します。

記

1. なぜ閉店するのか示すこと。
2. 代案店舗が遠いお客さまへの対応について具体的に示すこと。
3. ネット予約が出来ないお客さまや対面販売を希望するお客さまへの代案を具体的に示すこと。
4. 大人の休日倶楽部パス発売期間中に行っている大人の休日倶楽部即日入会の今後の方向性を具体的に示すこと。また、大人の休日倶楽部パス購入と同時に宿泊を手配していたが、閉店店舗での今後の方向性を具体的に示すこと。
5. 今現在、どこの店舗も忙しく毎日混んでいる状態で閉店の案内をお客さまに連絡しようにも出来ない状態である。特に平塚駅は要員不足でほとんど出来ていない状況である。改めてお客さま案内はどのように考えているのか具体的に示すこと。
6. 店舗廃止に伴う個人面談は、支社人事課・営業部が責任を持ち丁寧に行い、本人希望を尊重すること。

以 上

**旅行業職場で働く仲間の不安解消と
駅のサービスを継承できる交渉を進めていきます！！**